

## 中小企業ホットライン

「いろいろなフェーズで難問に遭遇したが、その都度、的確なアドバイスを受けられた」。昨年、新規株式公開を果たしたモバイル通信関連ベンチャー企業のI社長は創業当初から中小機構の「窓口相談」を頻繁に活用したという。

中小機構が全国9カ所の地域本部で実施している対面型のサービスで、中小企業が抱えるさまざまな課題に対し、それぞれの専門分野で実務経験豊富なアドバイザーが助言する。アドバ

豊富な経験をベースに中小企業者から相談を受けるアドバイザー



イザーの経歴や担当日などは各地域本部のホームページでチェックできるの

## 無料で何度でも利用可能「窓口相談」

で、希望するアドバイザーや相談日を週んで、アポイントをとればいい。

相談は原則予約制で平日1回1時間程度。無料で、何度でも利用できる。課題の大小にかかわらず、いつでもアドバイザーとコンタクトできる点が、I社長ら利用者から「精神的な安心感を得られる」と、頼りにされているゆえんだ。

各地域本部にまで出掛ける時間が無いという人のために、電話やメールによる相談も受け付けている。電話の

「経営相談ホットライン」（☎0570・009111）は平日午前9時から午後5時まで。メール相談は受付翌日から原則3営業日以内に回答する。また、海外展開に関する相談専門の「海外展開ワンストップ相談窓口」（☎0570・073600、平日午前9時～午後5時45分）もある。詳しくはホームページ（<http://www.smri.go.jp/consulting/>）で。

（独立行政法人中小企業基盤整備機構）